

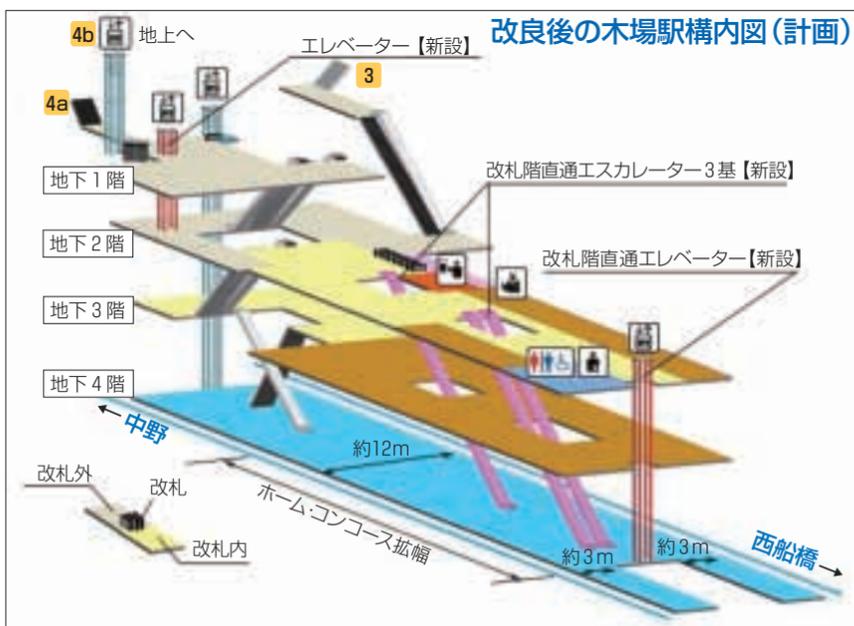
東京メトロ東西線 木場駅改良工事計画決定

混雑解消・利便性向上 平成25年度工事着手



東京メトロ東西線木場駅の乗降客数の増加に伴う混雑解消のため、駅の改良工事計画が決定しました。ホームを拡大し、ホームから地下2階へのエスカレーターや改札機を増設する工事等を予定しています。このほかエレベーターと多機能トイレも設置し、より一層のバリアフリー化を図ります。

▲幅が狭く混雑するホーム。改良後は12mに拡大



ホームが狭い 木場駅
木場駅は、東西線大手町～東陽町間が開通した昭和42年の供用開始以降現在まで、大規模な改良工事は行われていません。ホームの幅員は片側3mと近年の乗降者数からするとやや狭い状況にあり、特に混雑の激しい門前仲町側(舟木橋方面改札)では混雑解消や安全性の確保が強く求められています。

ホームを広げ混雑解消
改良計画では、地下鉄ホームの有効幅員を一部6mから12mに広げ、舟木橋方面改札がある地下2階のコンコースを広く確保するとともに改札機を増設し、ホームから地下2階に至るエスカレーターも増設することにより、駅構内の混雑を抜本的に解消する内容になっています。

バリアフリー化を進め、利便性を向上
ホーム階から改札階、および改札階から地下1階へのエレベーターの増設、オストメイト対応トイレの設置等も計画されており、一層のバリアフリー化や利用者利便性の向上が図られます。工事着手は平成25年度中、

完成は平成32年度の予定です。利用者の声や区の要望活動が工事を実現

区内東西線各駅の混雑緩和と安全対策を求め、区長自ら何度も東京メトロに足を運び、強く

対応を求めてきました。粘り強い区の要望活動、そして区民の皆さんをはじめとする駅利用者の声が、今回の改良計画につながりました。

☎(3647)4784

多様な保育サービスを提供



▲お気に入りのおもちゃでお遊び(写真は新砂保育園)

東雲地区の保育需要に対応するため、6月1日(土)、民設民営の認可保育園「東雲キヤナルコート ナーサリースクール」を開園します。産休明け保育、2時間延長保育、障害児保育、緊急一時保育など、多様な保育サービスを提供します。

【所在地】東雲1-9-51(定員80人)(0歳児9人、1歳児12人、2歳児15人、3歳児18人、4歳児18人、5歳児8人)※平成26年4月からは5歳児定員が18人となります【開所時間】午前7時～午後8時(延長保育時間を含む)【設置・運営】社会福祉法人高砂福祉会【申込用紙の配布場所】保育課入園係(区役所3階12番)、区内認可保育園※区ホ

【必要書類】
○保育所入所・転所申込書(兼家庭状況届)
○保育に欠ける証明(勤務証明書、診断書等)
○税額を証明する書類(平成24年分源泉徴収票または所得税の確定申告書の控え等)
※詳細はホームページをご覧ください。
【入園の問合せ先】保育課入園係
☎(3647)4934
☎(3647)9638



6月開園 東雲キヤナルコート ナーサリースクール (東雲1) 定員80人

ムページからも入手可【申込受付期間】4月1日(月)～15日(月)の平日午前8時30分～午後5時(水曜午後7時)【受付場所】保育課入園係窓口で※郵送での受け付けは行いません